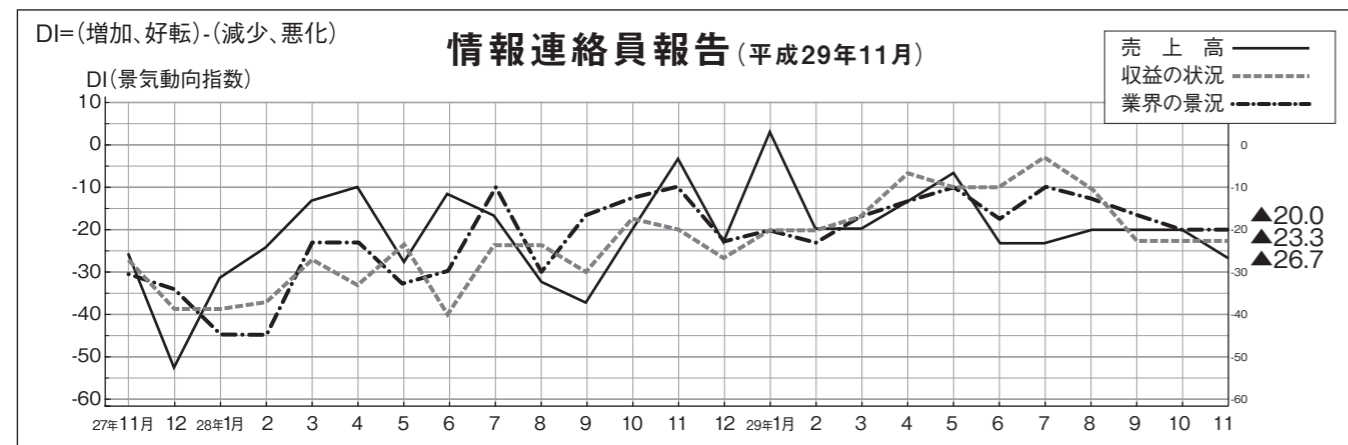


情報連絡員報告を中心とした 県内各業界別の動向

2017年11月 (前年同月比)



業界の状況

☀️...好転 ☁️...やや好転 ☁️...不変 ☁️...やや悪化 ☔️...悪化

<p>食品団地</p> <p>11月度商況は平年並み。プラス要因として県外との取引は上昇傾向。県内取引はやや低調。</p>	<p>生コンクリート製造</p> <p>出荷数量は前年同月比81.8%で大幅落ち込み、出荷量の地域差が大きい。</p>
<p>酒類製造</p> <p>新酒の時期に入ったが動きは鈍い。何といても需要期の12月の動向が気になる。</p>	<p>コンクリート製品</p> <p>出荷数量は前年同月比58%で、市況は減少状況が続いている。</p>
<p>水産食料品製造</p> <p>カツオの原魚の不漁と高値は深刻な状況を呈している。少々の値上げでは収まりがつかないが、それもなかなか実現できないのではないか。塩干業界でもサンマの不漁は深刻で凶漁とさえ言われている。今年来年の売れ行きが大変心配だ。</p>	<p>機械団地</p> <p>団地内の業況は、全般に売上などの指標が上向く傾向にあるものの、好不調にバラツキが見られる。造船関係では販売価格や収益等の落ち込みが続いている。</p>
<p>木製品素材生産</p> <p>11月はスギ、ヒノキ共に量・価格共横ばいであった。</p>	<p>刃物製造</p> <p>受注に対し供給が思うように進まず困っている。やはり早急に職人の育成をして行きたい。</p>
<p>製材</p> <p>原木が不足気味で製品は需要期で上向きの状態となっており、バランスがとれていない。</p>	<p>船舶製造</p> <p>操業度は高い水準で推移。</p>
<p>製紙</p> <p>年末に向け荷動きは順調である。既報の通りPULP価格が急上昇している為、収益面では問題となる。12月からは更なる大幅値上げが控えており、人手不足の問題も含め不安材料が多い。</p>	<p>珊瑚装飾品製造</p> <p>11月度製品会取引高は前年度同月比50%であった。原木は高値が続いているが、珊瑚製品の売り上げは不景気で低迷状態である。</p>
<p>印刷</p> <p>11月前半は低調傾向、後半徐々に盛り返した感があるが、官公需は微減、一般は微増。県外需要は昨年同様で辛うじて昨年並みを保った。</p>	<p>卸団地</p> <p>低調なままの1カ月だった。ますます採用難となっている。忘年会シーズンに入ってきたが飲食店に活気があまり感じられない。</p>

<p>青果卸売</p> <p>10月の野菜の平均キロ単価は前年比で70%弱だったことと比較すると11月は野菜・果実ともに入荷量約10%増に対して平均キロ単価は90%とまずまずの状況だった。</p>	<p>商店街(四万十市)</p> <p>一條神社にて御神火奉納行列・御神火灯籠が開催され例年より雨で人出は少なかったが、翌日の大祭は晴れたため多くの参拝者や買い物客で賑わった。これから年末年始の忙しいシーズンとなるため、小売や飲食店からのシャワー効果に期待したい。</p>
<p>生鮮魚介卸売</p> <p>カツオは高値でしたが順調に入荷した。マグロの入荷は少し少なかった。全体的には例年通りの入荷量となっている。組合員の減少により買高も落ち込んでいる。</p>	<p>旅館・ホテル</p> <p>全国規模の大会や職場旅行の団体が多く宿泊稼働は安定していた。しかし一般利用の会議・宴会等での利用が若干少なかったようである。</p>
<p>各種小売(土佐市)</p> <p>寒くなってきてあまり動きが見られない。商店街も寂しく人がいない。</p>	<p>飲食店</p> <p>昨年より年末にかけて上向き感はあるものの、原材料のうち特に野菜関係は物によって倍以上高騰しているため、収益面は厳しい。また忘年会・新年会等の宴席予約も少ないように感じる。</p>
<p>ガソリンスタンド</p> <p>原油高騰により石油元売り各社の大幅な卸価格の値上げがあり、全国の石油製品小売価格はリッターあたり140円台となり高知県も下旬に140円台となった。</p>	<p>旅行業</p> <p>組合クーポンは前年同月比71%で、総売り上げも88%と落ち込んでおり、過去の売上と対比しても売上の推移が思わしくない。</p>
<p>電気機械器具小売</p> <p>11月度は全体で前年比103.6%。白物家電、4Kテレビは好調。</p>	<p>一般土木建築工事</p> <p>平成29年11月分の公共土木生コン出荷量は前月比106.6%、前年同月比65.6%。平成29年4月～11月累計は前年比82.5%。防波堤工事など大型工事や耐震防災関連工事は継続中。</p>
<p>中古自動車小売</p> <p>売上、収益ともに減少。在庫も減少し、活発感がなくじっと耐える思いである。</p>	<p>電気工事</p> <p>組合員の施工する電力引込線関連の工事量は前年同月比120%となった。昨年の大幅減を回復したものであるが持続していくことを期待したい。</p>
<p>商店街(安芸市)</p> <p>特段の変化はない。</p>	<p>一般貨物自動車運送</p> <p>荷動きも良くなっておらず燃料価格も上昇が続いている。経営は引き続き厳しい状態である。</p>
<p>商店街(高知市)</p> <p>中央公園地下駐車場利用状況は前年比売上83.9%、利用台数119.4%。駐車場は今年1月の料金値下げが徐々に浸透し利用台数が着実に伸びている状況。</p>	<p>タクシー</p> <p>実働1日1車当りの前年同月比営業収入:102.0%、輸送回数:100.5%。当月の実働率は70.2%。</p>

挑戦の数だけ、 保険がある。

To Be a Good Company

TOKIO MARINE NICHIDO 東京海上日動

